

## 倉石焼の魅力に迫る

史によって命を吹き込まれる「陶」  
人々の心を魅了する「倉石焼き」の  
制作過程に迫る。…同誌記事3ページ

### ◆主な内容◆

- 2 各中学校で立志式
- 2 町長と地域住民との懇話会
- 2 健康のつどい（認知症予防）
- 3 特集－倉石焼の魅力に迫る
- 4 町中学生をシンガポールへ派遣
- 8 青年海外協力隊活動レポータムネパール
- 10 ひとり親家庭等医療費助成
- 10 五戸町消防団員募集
- 11 交通災害共済に加入しましょう
- 12 郷土探訪「ふるさと」の歴史ある48景

## 各中学校で立志式

五戸、川内、倉石各中学校でこのほど、2年生182人が立志式に臨みました。立志式は武士の元服に由来する行事で、将来の志を立て大人としての自覚を持つのが目的です。



決意の言葉を掲げる倉石中学校2年生

このうち倉石中学校（橋本祝子校長）では30人が参加。生徒を代表して中村真実さんが立志の言葉を述べました。この後、生徒一人ひとりが自ら色紙に書いた「文武不岐」「失敗を恐れない」などの決意を声高らかに宣言し、今後の飛躍を誓っていました。

## 住民の声を町政にー 町長と地域住民との懇話会



行政と住民が意見を交わした懇話会

町では「町長と地域住民との懇話会」を2月1日から3日まで五戸、倉石、浅田、豊間内、川内の5地区で開催しました。

行政側は三浦正名町長はじめ各課長などが出席。3日間で延べ80人余りの住民が参加し、少子高齢化対策などについての質問、除雪や道路整備などの要望、将来のまちづくりに向けての提案などが多数寄せられました。

今回寄せられた主な提言・要望などを紹介します。

○高齢者などの交通弱者に交

- 通手段を提供するため、コミュニティバスを運行してはどうか。
- 家庭ごみの有料化はいつ実施か？ 生ごみを肥料化する工場を設置してはどうか。
- 町ケーブルテレビ引き込み工事はいつ終了するのか？
- 取り外した町立公民館の公衆電話を再び設置してほしい。
- 浅田・豊間内地区の下水道の整備計画はあるのか？
- 町にシルバー人材センターを作ってはどうか。
- 町議員と町民が懇談する機会を設けてはどうか。
- 小学校統合後も児童が地域行事に参加できるようにしてほしい。小学校の先生からも参加・協力してほしい。
- 五戸町は保育料を半額にしているが、五戸町民が他市町村の保育所に子どもを入所させても半額になるか？
- 定住自立圏構想を今後も推進してほしい。

## 地域で支え合う健康づくり 健康は毎日の生活習慣から

1月17日から25日まで町内5か所の会場で、これからの健康づくりを考える「健康のつどい」が開催され、延べ176人の町民が参加しました。

この日は、町職員が認知症の予防法について講話し、「認知症は脳の病気。早めの受診や周囲の理解、気遣いで進行を遅くし、改善することもできる。症状が現れたら、まず病院へ」「接する際には怒らず、楽しい雰囲気や安心感を与えることが基本。認知症進行の予防になる」などと呼び掛けました。



脳をリフレッシュ！ カタツムリ体操



寸劇で笑いを誘いながら、認知症の人との接し方を分かりやすく説明

寸劇では職員5人が、認知症の家族と接する際の良い例、悪い例をそれぞれ分かりやすく演技。

「認知症になっても自尊心は持っているので、言葉や態度で傷付けない」「物忘れへの対応は、話題を変え、『忘れること』を利用する」などのポイントを説明しました。

最後に町食生活改善推進員会（奥山美子会長）のメンバーが、動脈硬化と認知症を予防するメニュー「ほうれん草とちくわのサツと煮」を紹介。参加者から試食してもらい、好評を得ました。



# 特集 倉石焼の魅力に迫る

## 町の観光資源発掘コーナー

◆新たな観光資源としての可能性を秘めている  
“もの作り職人”と“まちづくり職人”を紹介するコーナーです

穴釜入口の燃え盛るまき

えびね（蘭）と倉石焼

**炎** とのせめぎ合い。最高温度1,300℃にも達する穴窯で7日間炎に包まれ、倉石焼が完成する。穴窯での焼成、それはガス窯や電気窯とは一線を隔し、その時々によって作品の表情が変化する。

炎によって命を吹き込まれる「陶」。人々の心を魅了する「倉石焼き」の制作過程に迫る。

**陶** 器といえば、国内では信楽焼、備前焼などが古くから知られているが、五戸町にも窯元があることが案外知られていない。

天然芝と桜の名所、小渡平公園に近い向松集落（倉石中市）に「倉石焼」で知られる窯元「陶花苑」がある。窯元の久保力松さんは、平成11年に旧倉石村に移住。平成17年に陶器を焼く「穴窯」を手作りで完成させた。

年1回のペースで作品を焼き上げ、昨年で5回目。窯は年々、焼き締められて状態が良くなり作品の出来も良くなってきているとのこと。

**窯** には「登り窯」と「穴窯」の方式がある。「登り窯」は斜面地形を利用し、複数の焼成室が連結した窯で、燃焼ガスの対流を一定にすることで作品の出来が均一に保たれる。

一方、「穴窯」は単室の窯。特徴は、炎が窯内を直進し、火のあたり加減と灰のかかり具合によって作者も予期しない独特な風合いの作品が焼き上がる。味があり、二つとして同じ作品はできないといわれている。倉石焼は後者の「穴窯」によって生み出される。

### ●倉石焼“窯元” 久保力松氏

- 1945年 八戸市生まれ
- 1981年 神奈川県厚木市七沢鐘岳窯 金濱火岳先生に師事
- 1999年 旧倉石村に移住、陶花苑を開き「倉石焼松月窯」を始める



**冬** 11月、穴窯内部には倉石焼が整然と並び、火入れが始まった。薪材にはアカマツを使う。最初の24時間はゆっくりと800℃まで窯の温度を上昇させる。2日目から4日目にかけて1,000℃に、5日目から7日目にかけてさらに約1,300℃まで上昇させる。その間、昼夜問わず交代しながら、窯入口の燃え盛る炎の中に1日当たり1トンものアカマツを投入する。

温かい眼差しと作風



大久保力松さんと穴窯

**熱** 気迫るオレンジ色の炎を見つめていると幻想的で、窯の内部で行われている“炎と陶器とのせめぎあい”によって偶然生み出される独特の風合いの作品に想いをめぐらす。交代で火の番をしている男たちは、真夜中にもかかわらず、火の熱気とともに顔を上気させ気持ちが高ぶっている。人類は遥か昔から炎の力を借りて、作陶家の情熱を陶器に注入してきたのだろう。倉石焼の本当の魅力は火入れに参加してみればはっきりと分かる。

後半には、30分に1回、窯上部の穴から小割りにしたまきを中に落とし入れる。作品上部に落下したまきは、作品にぶつかることなく、窯の中で一瞬にして燃え尽きる。それほどの高温の炎の中で陶器に命が吹き込まれていく。



**8** 日目に火入れが終了。約1週間かけて窯を冷まし、取り出した陶器には高熱でガラス化した灰（自然の釉薬）が付着し、キラキラと光る。ダイナミックな炎の流れが残した陶器の模様は、まるで“木星”のしま模様のように変化に富んでいて神秘的だった。

倉石焼“陶花苑”では授産施設の入所者を作陶教室で受け入れている。陶器と向き合う時間は、癒しの時間。作陶は精神を落ち着かせる効果もあるようで、穏やかでゆったりした時間が流れている。久保夫妻の優しい人柄もあると思うのだが、作陶体験をした一般客も、穏やかで満足した表情で帰って行く。自分で作った器が自分の食卓に並ぶ。それを想像するのは、とてもうれしいことのようにだ。

倉石焼には「新たな特産品」としての期待、そして体験型観光「ごのへグリーンツーリズム」の幅を広げるオプションとしての効果を期待する。

新たな特産品として期待

# シンガポール・マレーシア訪問



シンガポールの象徴マーライオン。背景に高層ビルが立ち並ぶ

国境を越えたつながり  
五戸中3年 川岸 史奈

海外へ行きたい、日本の外へ出てみたい、初めは、ただそれだけの理由で海外派遣に

町の海外派遣研修事業で中学生20人が7日間の日程でシンガポール・マレーシアを訪問しました。参加した中学生の体験談を紹介します。

の中で一番楽しみだったのが、マレーシアのデサル地区小学校との交流会でした。デサル地区という場所は、ビルなどの高い建物がなく、ひどく閑散とした寂しい雰囲気でした。それまでの弾んだ気持ちはどこかへ行ってしまい、不安な気持ちになりました。「日本とは、環境が全く違うこの人たちと、言葉も文化も全く知らないこの人たちと、

申し込みました。ですが、シンガポールやマレーシアの文化について事前研修を重ねる度に、次第にその国への興味、関心が深まり、心から現地の人々や文化を知りたいと思うようになりました。そして当日、新幹線や飛行機での長旅を経てシンガポールに入国した時、これから始まる一週間が楽しめてたまりませんでした。私が全日程

上手に触れ合うことができるだろうか。」そんな不安を抱えたまま、小学生との交流会の日がやって来ました。私たちがバスを降りると、小学校の校長先生や生徒の皆さんが伝統の歌で出迎えてくれました。初めは、お互いに緊張していた私たちですが、日本の遊びである、けん玉や竹とんぼをしているうちに、自然と仲良くなつて、来る前に感じた不安は忘れてしまっていました。現地の遊びを一緒にやり、小学校内の見学をし、おやつも一緒にいただきました。何をするとともに、小学校の子供たちが自分たちから手を取り、引っ張ってくれてとてもうれしかったのです。初めて会った私たちに遊び、文化、食べ物などさまざまなことを教えてくれて、とても楽しく過ごすことができ、心が温かくなりました。

国境を越えたつながりを今回の訪問で深く実感しました。最後に、このような機会を作ってくださった皆さまと、私を快く送り出してくれた父や母に感謝したいです。本当にありがとうございました。

海外で学んできたこと  
川内中2年 関根 悠人

僕が、シンガポール・マレーシアへ行ってきて学んだことは四つあります。

も新鮮でした。二つ目は、言葉が通じないという大変さです。言葉が違うので通じないというところは行く前から知っていたのですが、いざ、行ってみると本当にどう伝えていいのか分からなくなつて、パニックになりました。チャイナタウンでお店の店員さんと払ったお金とおつりのことでもめてしまいました。この時が一番、言葉が通じない大変さが分かりました。三つ目は、たとえ言葉が通じなくても分かり合えるということです。デサル地区の小学校に行き、ゲームをする時がありました。言葉がやはり違うので、何を言っているのかわかりませんが、ジェスチャーとかで通じて、一緒に楽しくゲームをすることができました。四つ目は、シンガポールの人もマレーシアの人もとても



マレーシアの小学校での交流会。手をつなぎ入場



井上スクール<sup>®</sup>の生徒と一緒に市内研修をしました。\*シンガポール人のための日本語学校

親切だということです。ぶつ  
かって「ソーリー」と言った  
ら、笑顔で「ノープロブレ  
ム」と言ってくれたり、僕た  
ちが日本人だと分かること一  
生懸命日本語で話しかけてく  
れたりもしました。今まで、外  
国人という怖いイメージが  
ありましたが、今回の研修で  
そのイメージはどこかにいっ  
てしまいました。

この五日間でたくさん学ぶ  
ことができ、とても充実して  
いました。でも、その充実し  
た五日間があったのは、この  
機会を作ってくださった五戸  
町の皆さまや研修を許可し、

お金を払い笑顔で送ってく  
れた両親のおかげだと思ってい  
ます。本当にありがとうございます。

**国際的視野の広い  
自分になること**  
倉石中3年 高村 玲香

私は研修に行く前、初の海  
外渡航ということもあり、不  
安と期待で胸がいっぱいでし  
た。しかし、シンガポールとマ  
レーシアに行ってみるとその  
不安は消え、期待が「もっと  
この国の文化を知りたい」と  
いう探究心へと変わってい  
ました。食文化や宗教など

日本との違い  
がたくさんあ  
りました。  
私が特に思  
ったこと、学  
んだことが二  
つあります。  
一つ目は、  
言葉について  
です。マレー  
シア、シンガポールでは日本  
語はほとんど通じません。不  
便で、とても苦労しました。  
マレーシアの小学生との交



ナイトサファリを体験

流会の時は身ぶり、手ぶりで  
伝え合ったり、覚えたマレー  
語で話しかけたりしました。  
ちゃんと言葉は通じなくても、  
気持ちを理解し合えることを  
シンガポール、マレーシアに  
来て初めて学びました。また、  
コミュニケーションの大切さ  
も学ぶことができました。

二つ目は、シンガポール、  
マレーシアの方々の温かい心  
です。海外派遣のプログラム  
に日本語学校の生徒との交流  
がありました。自主研修の時、  
4人の生徒が私たちの班と一  
緒に行動しました。その方た  
ちは私たちにたくさん

シンガポールの  
店を紹介してく  
れたり、シンガポ  
ールの流行などを  
話したりしてくれ  
ました。昼食も、  
お勧めの店に連れ  
ていってもらい、  
何だかシンガポ  
ール人のような気分  
を味わうことができました。  
また、地下鉄や世界一高い  
観覧車にも乗ることができま  
した。4人の生徒は、私たち

の体調も気づかうなど、とて  
も親切でした。友達になるこ  
とができてうれしかったです。  
この研修を通して、私は、  
文化の違いなどだけでなく、  
人と交流する大切さや、  
人の温かさを強く感じ、私自  
身、国際的視野の広い自分に  
成長することができたと思  
います。このような機会を作  
ってくださった皆さま、本当  
にありがとうございました。

- 研修日程・内容
- 1/5 日本出国
  - 1/6 シンガポール市内研修
  - 1/7 マレーシアのデサル地区小学校  
で日本の伝統遊びを通じて交流  
センターサ島、ナイトサファ  
リを見学
  - 1/9 日本語学校生徒の案内で班ご  
とに市内研修  
ホーカー(屋台)での食事、  
地下鉄などを体験
  - 1/10 企業訪問(現地の経済学習)
  - 1/11 日本帰国



滞在したシンガポールとマレーシア

**シンガポール・マレーシア  
異文化交流を報告**

2月7日、町立公民館で中  
学生海外派遣研修事業の報告  
会が行われました。

町では交流体験を通じて国  
際感覚を培い、将来の人材を  
育成することを目的として今  
年1月、シンガポール・マレ  
ーシアへ中学生20人を派遣。  
今回の報告会には保護者や町  
の国際交流関係者など約50人  
が参加しました。

報告会では、生徒たちが調  
べた現地の食文化、生活の違  
い、物価と流行などを4つの  
グループごとに発表。保護者  
らは、興味深く生徒たちの発  
表に耳を傾けていました。



マレー料理、中華料理、インド料理などを説明する川内中の生徒



報告する中田彩賀さん(左)

このほど、NHK全国短歌(俳句)大会ジュニアの部で、又重小学校1年生の中田彩賀さんが「大賞」を受賞しました。

▼受賞作品

『あおむしさんまるまる太ってうんちいっぱい』

審査員からは、生命感にあふれる元気いっぱいな作品との評価を受けました。

●NHK全国短歌(俳句)大会  
**中田彩賀さん(又重小1年)が俳句大賞**



反射材の効果を説明する会員

夜間の高齢者の交通事故を防止する目的で、五戸地域交通安全活動推進委員協議会(沢口繁会長)の会員5人が、五戸総合病院ロビーで高齢者の靴に反射材を直接貼り付けました。会員は「夕方・夜間の道路歩行には、反射材を身に着けて」などと声を掛けていました。

●交通安全活動推進委員が**反射材を貼付**  
**反射材で夜間の交通事故0に!**



約20年ぶりに県大会で優勝しました!

「青森県少年サッカー大会」で優勝した五戸すずかけスポーツ少年団の選手らが町役場を訪問しました。

五戸、蛭川、南の3小学校の4年生が参加した混成チームのキャプテン、北上龍哉君(南小)は「チーム一丸となり、練習したことが試合でできた」と話しました。

決勝のPK戦で活躍したキーパーの立花圭汰君(蛭川小)は「絶対に止めてやる」と強い気持ちで臨んだことを笑顔で報告しました。

●第1回コープ杯争奪青森県少年サッカー8人制大会  
**五戸すずかけ県大会で優勝!**



500円硬貨200枚が収納された本

2月2日、匿名の女性が現金10万円を町に寄付しました。女性は「子どもたちのために役立ててほしい」と、約1年かけてコツコツと貯めた500円硬貨200枚を職員に手渡しました。

町では寄付者の意思を尊重して、子どもたちのために寄付金を使用する予定です。

●町内の女性が現金10万円を寄付  
**子どもたちのために使ってほしい!**



酒蔵で初しぼりを試飲

JR東日本の主催の日帰りツアー「駅からハイキング」で首都圏からの観光客76人が名馬の産地・五戸町を訪れ、馬の文化史跡と冬景色などを満喫しました。

バスで到着した参加者は酒蔵を見学。歩いて町内をめぐり、昼食で馬肉料理を堪能。蒼前神社の馬の墓や三浦牧場の馬の壁画などを見学し、最後に温泉に入って疲れを癒しました。

●日帰りツアー「駅からハイキング」  
**首都圏からの観光客76人が五戸名物を満喫**



## 五戸総合病院理念

- 地域住民を気づかい思いやる心
- 本人の意思を尊重した患者さん本位の医療
- 医学の進歩をふまえた正しい医療

# 五戸総合病院医師一覧表 (外来診療)

平成23年3月1日現在

診療科	氏名	職名・派遣先	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内科	新井田修久	副院長	○	9:00~消化器検査	○	○	○	○交替で
	岡本 一雄	副院長	○	倉石診療所	○	○	○	○
	田口 順	科長	○	○	9:00~消化器検査	○	○	○交替で
	濱舘 貴徳	医長	○	○	○	9:00~消化器検査	9:00~消化器検査	○交替で
	木川 英	副医長	○	○	○	○	○	○交替で
	【糖尿病外来】	大根田 昭	仙台市		○ 3/1、3/15			
	【循環器内科】	三浦 昌人	東北大学				○	
	【消化器内科】	東山 明弘	三戸病院		○			
		応援医師	弘前大学		○消化器検査			
外科	蝦名 宣男	院長	○		○			○交替で
	田邊 淳	医療局長		○		○		○交替で
	安藤 敏典	医長					○	○交替で
産婦人科	井戸川敏彦	副院長	○	○	○	○	○	○
	応援医師	東北大学					○ 3/11、3/18	○ 3/19
小児科	笹野 拓也	科長	○	○	○	○	○	○
	応援医師	弘前大学					○第2・4	
整形外科	三上 靖隆	科長	○	○	○	○	○	
	応援医師	弘前大学					○第2・4	
	応援医師	労災病院						○第1・3
脳神経外科	深瀬 栄一	科長	○	○	○	○	○	○
眼科	応援医師	岩手医科大学						○毎週予約制
耳鼻咽喉科	袴田真理子	八戸市		○		○		
	応援医師	弘前大学						○第1・3
皮膚科	応援医師	東北大学	○10:00~			○9:00~	○9:00~	

外来診療(初診・再診)受付時間：午前7時30分～午前11時30分 ※ただし急患はこの限りではありません。  
第2・4土曜日は休診です。

## 文芸ごのへ

### 〈川柳〉

てっぱんは何故かほろつとするドラマ  
 歓声とどよめきの波大巻番  
 小正月妻をたてるも酌に癪  
 人並みに恵方巻食べ願ひこめ  
 体操をわらい老後で痛められ  
 頬かむり今年も生がい野良と決め

久保田玲子(菅蒲川)  
 土嶺せいれい(古街道根)  
 阿之浦國吉(沢向)  
 本田 昭雄(舘町)  
 善 太 郎(五戸町)  
 沢田 良子(上市川)

### 〈短歌〉

真夜中に救急車の音目覚めて  
 遠くに住む子らの安否気づかう  
 ばらばらに田を飛び立ちし白鳥の  
 列がとこのう峰のあたりで  
 手につくる狐の影絵「コン・コン」と  
 障子に写し遊ぶ雪の夜  
 逝きて高時を刻みしロンジンの  
 夫の時計は今わが腕に  
 六戸温泉で見知らぬ人とまたおうて  
 互いの傷あと見て話し弾む  
 水栽の六球のヒヤシンス咲き始め  
 吾が家の小さな春  
 老の身や朝の寒さに耐えかねき  
 空仰ぎ見し春待つ日なき  
 万物に感謝の気持たやさねば  
 苦勞もまた楽しからずや  
 若者を見れば亡き子と重ね見て  
 幸いあれとひそかに祈る

鳥谷部せぬ(ひばり野)  
 若松 忠雄(中文字道)  
 甲田 悠(豊間内)  
 畑山 房子(中市)  
 橘 ミネ子(北市川)  
 藤村 ナヲ(鍛冶屋窪)  
 佐々木はるの(中市川)  
 田代十志男(上市川)  
 根市 ミヤ(古街道根)

●皆さんの作品を「文芸ごのへ」に発表してみませんか。  
 川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。お待ちしております。

青年海外協力隊員の東千秋さん(五戸町出身)が、平成21年1月から22年12月までの2年間、ネパールへ赴任し活躍しました。その様子をシリーズで紹介しています。

皆様ナマステ(こんにちは)。そろそろ任期のゴールも近づいてきました。今回は、今のネパールに足りないもの、必要なものは一体何なのかについて、自分なりの考えを述べたいと思います。

ネパールに赴任当初、電気の供給は不安定だし、道路はボコボコの所も多い、生活利用水の便に欠く地域もある、そんなインフラの未整備さが印象的でした。しかし、その一方で平均的な日本人が一生働いて稼いでも住めないような豪邸に住み、バッグいっぱいにお金を詰め込んでスーパーマーケットで買い物をする富裕層も多く目にしました。

村の暮らしについても、確かに土作りのシンプルな家ではあります。テレビがあり、DVDプレーヤーがあり、家族そろって団欒だんらんをしていて非

常に幸せそうに見える。機械化が進んでいないため、農業こそ肉体労働中心で大変そうですが、日本よりも時間がゆつたりと流れ、私たちよりも心のゆとりを持って生活している。しかし世界的に見れば、ネパールはやはり途上国と言われており、海外からの支援無しでは国を維持できません。

先進国と呼ばれる日本と、途上国と呼ばれるネパールの大きな違い、それは、社会的な拠より所が違うのではないかと、ということだと思います。

ネパール人にとっての社会は、血縁や友情に基づくゲマインシャフト(共同社会)の形をいまだに残している印象を受けます。一方で、ドナーである先進国の多くの社会は、企業などに見られる目的集団、ゲゼルシャフト(利益社会)の色彩が濃い傾向にある。

ドナー側は現在、さまざまなゲゼルシャフトを作っているが、ネパール地域開発を行おうと、ドナー側が目指すものと、ドナー側の目指すそ

れが、そもそも違っているのではないかと。そもそもネパールは、民族も言語も様々な人々の集まりであり、ネパールという国、そしてネパール人という国民を簡単に定義することはできません。



先進国的共同体の一員としての意識は薄いかもしれないが、家族の絆や兄弟姉妹の愛情は、おそらく日本よりも深いネパール

ネパール人は常日頃、自分のアイデンティティをどのよう位置付けて生活しているのだろう、そう考えることがあります。この国の人々は、習慣として毎日、自宅とその周辺は掃除しますが、町や村全体は投棄されたごみでいっぱい。オフィスで仕事をあまりしたがらないのも、先進国的な共同体の中に帰属していないからではないかと感じるようになりました。

私たち人間は社会的な動物ですが、何かに帰属せずには社会的、公共的生活を送ることはできないと思います。

地元地域で生活する上でも、そしてグローバルな課題を解決する上でも、私たちは知らず知らずのうちに、どこかに帰属する人間として行動している。知ってか知らずか、その「帰属するもの」が私たちの考え方や行動にも影響を与えているように思います。

ネパールは、特に都市部において近代化が進んできています。つまり、先進国的なゲゼルシャフトの中で生きていく必要性が生まれつつある。

しかし、いまだに血縁関係や友人関係を重視する共同体のみに帰属して生きている。このねじれが、いつまでたっても海外からの援助から自立できず、ネパール人が自らの力で発展できない要因であるような気がしています。

私は大学時代、法律を専攻していましたが、公共政策についても少し学びました。5年以上前にはなりますが、大学教授の言葉の中で今よく思

い出すものは、「公共政策とは、社会の構成員の共通の利害とは何かを考えることである。またそれが存在しないならば、それは一体どんなものかを創造あるいは追及し続けることである」というものです。

私は、今ネパールに欠いているもの、そして取り組まなければならぬ課題のヒントが、この言葉の中に隠れているように思います。

インフラの整備や経済的な豊かさの追求も途上国にとつては必要なことではありませんが、自分たちにとっての共同体の標準をどこに位置付けるべきか、そしてその共同体において自分たちが共有できる価値基準は何かを模索する必要に迫られている。これが今のネパールの課題なのではないかと感じます。

もしかすると、価値観の多様化が進む現在の日本にも言えることかもしれません。今回は非常に抽象的な話になってしまいました。それは、また。

青年海外協力隊 東 千秋



雇用

国家公務員募集

●国家公務員Ⅰ種

○受験資格

・昭和53年4月2日から平成2年4月1日生まれの方

・平成2年4月2日以降生まれの大卒(見込み)者など

○受付期間

平成23年4月1日(金)から4月8日(金)まで

○第1次試験日

平成23年5月1日(日)

●国税専門官、労働基準監督官

○受験資格

・昭和57年4月2日から平成2年4月1日生まれの方

・平成2年4月2日以降生まれの大卒(見込み)者など

○受付期間

平成23年4月1日(金)から4月14日(木)まで

○第1次試験日

平成23年6月12日(日)

●国家公務員Ⅱ種

○受験資格

・昭和57年4月2日から平成2年4月1日生まれの方

・平成2年4月2日以降生まれの方

れの大学・短大・高専卒業(見込み)者など

○受付期間

平成23年4月11日(月)から4月20日(水)まで

○第1次試験日

平成23年6月19日(日)

●法務教官

○受験資格

・昭和57年4月2日から平成2年4月1日生まれの方

・平成2年4月2日以降生まれの大学・短大・高専卒業(見込み)者など

○受付期間

平成23年4月1日(金)から4月14日(木)まで

○第1次試験日

平成23年6月12日(日)

●海上保安学校学生(特別)

○受験資格

・昭和62年4月2日以降生まれの高卒(見込み)者など

○受付期間

平成23年4月1日(金)から4月8日(金)まで

○第1次試験日

平成23年5月15日(日)

○人事院東北事務局 試験係

TEL 022-2221-2022

http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyohin

東北地区国立大学法人等職員募集

●職種および採用予定人員

ホームページに随時掲載

http://www.bureau.hokuraku.ac.jp/saiken/

●受験資格

昭和57年4月2日以降生まれの方

●申込期間

平成23年4月1日(金)から4月8日(金)まで

※WEBでのみ受付します。

●第1次試験日

平成23年5月15日(日)

○東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会採用試験事務室(東北大学本部内)

TEL 022-2217-15676

Uターン就職を支援  
あおもりキャリアセンター

青森県では、▲UJイター

ン希望者の就職サポート▲団塊世代のセカンドライフ相談

▲就農相談▲無料での職業紹介などの相談窓口「あおもり

キャリアセンター」を東京都内に開設しました。詳細は左

記へお問い合わせください。

●相談時間 11時～17時

●場所

青森県東京ビジネスプラザ内(東京都中央区八重洲2-2-1、住友八重洲ビル5階)

○あおもりキャリアセンター

TEL 03-3271-0700

募集

NHK学園 入学生募集

NHKのテレビ・ラジオの放送を利用して3年で高校卒業資格を取得する「広域通信制高等学校普通科」などの入学生を募集します。

○高等学校 4月生普通科

●募集対象

中学卒業(見込み)者

○申込期限 4月20日(水)

○高等学校「コミュニティ・ボランティア専攻」

●募集対象

高卒(見込み)者など

●内容

「地域福祉」「児童福祉」「介護」など、多彩な科目を1科目から学べます。

○申込期限 3月22日(火)

○資料請求先 NHK学園

TEL 0120-06-8881

URL http://www.n-gaku.jp

3月は「自殺対策強化月間」  
―県民一人一人が  
自殺対策の主役です―

自分の心の不調に気づくと、悩みを抱えている家族や友達、同僚など周囲の人のサインに気づき、専門家になんなど、私たち一人一人にできることがあります。

ご自身や家族のことなどで気になることがあったら、気軽にご相談を！

○青森県 障害福祉課

TEL 017-734-9307

○役場福祉保健課

TEL 62-7958

相談窓口	電話番号	窓口開設日時
県立精神保健福祉センター こころの電話	017-787-3957 017-787-3958	平日 9:00～16:00
県民のための フリーダイヤル	0120-063-556	毎月1日 12:00～21:00
生活と健康を つなぐ法律相談	017-734-9310	平日 9:00～16:00
あおもりのちの電話	0172-33-7830	毎日 12:00～21:00

# 育児

## 遺児入学・卒業祝金受給申請

町では遺児の方が、小学校や中学校に入学する際に入学祝金を、中学校を卒業する際に卒業祝金を支給します。対象者と思われる方は申請してください。

### ●該当する児童・生徒

- （五戸町に住所を有する方）
- ① 父か母または両親ともに、死亡した場合
- ② 父か母または両親ともに、生死が引き続き3か月以上明らかでない場合
- ③ 父か母または両親ともに、1年以上行方不明の場合
- ④ 父か母または両親から、1年以上遺棄されている場合
- ⑤ 父または母の心身障害の程度が児童扶養手当法に該当する状態にあり、労働能力を失っている場合
- ⑥ 父か母または両親ともに、法令により引き続き1年以上拘禁されている場合

### 遺児卒業祝金

#### ・対象者

平成23年3月中学校卒業生

- （盲・聾・養護学校中学部含む）
- ・支給額 1万円
- ・受付期限 平成23年3月10日（木）まで

### 遺児入学祝金

#### ・対象者

- 平成23年4月小学校入学児童
- （盲・聾・養護学校小学部含む）
- 平成23年4月中学校入学児童
- （盲・聾・養護学校中学部含む）
- ・支給額 7千円
- ・受付期間 平成23年4月1日（金）から4月11日（月）まで

### ●申請に必要なもの

- 印鑑（認印）、預金通帳（保護者名義）、障害者手帳（重度障害者の場合）
- ※本籍地が五戸町以外の方は戸籍謄本（父または母の死亡の分かるもの）

### ●問い合わせ・申請先

役場福祉保健課  
TEL 62-2111 内線135

### ひとり親家庭等医療費助成

五戸町に住所を有しているひとり親家庭等の父母、児童を対象として、医療費（保険適用分）を助成する制度があります。助成を受ける場合は、

受給資格認定が必要です。

### ●対象者

- ① ひとり親家庭の父母、児童
- ② 父または母が重度障害者である家庭の父母、児童
- ③ 父母のいない児童
- ※父母は、医療機関ごとに1か月につき千円の自己負担があります。
- ※所得によって対象とならない場合があります。

- ※障害状態によって対象とならない場合があります。
- ※子どもが18歳に達した年度末まで対象になります。

### ●認定申請に必要なもの

- 印鑑（認印）、預金通帳（保護者名義）、保険証、所得・課税証明書（転入してきた方）、障害者手帳（障害者手帳のある方）

### ●役場福祉保健課

TEL 62-2111 内線139

### 電話応答システムで防災無線の放送内容を聞けます

電話を操作して防災無線の内容を聞けます。放送後24時間で消去されます。  
☎ 役場総務課 TEL 62-7950

## 五戸町消防団初午

- 期日 3月6日（日）
- 日程

- ・放水訓練 7:00～ 大字切谷内字大久木地内
  - ・観 閲 8:30～ 中央商店街通り
  - ・分列行進 9:00～ 中央商店街通り
  - ・式 典 9:20～ 町図書館駐車場
- ※当日は交通規制がありますので、ご協力をお願いします。

☎ 役場総務課 TEL 62-2111 内線214



## 五戸町消防団員募集

あなたも参加して、自分の町をみんなで一緒に守りませんか？

自分が育った町、自分が暮らす町、そして自分が働く町。そんなかけがえのない、大切な町を守りたい。その思いがあれば、誰でも消防団に参加できます。消防団の活動は消火や防災ではありません。火災を起こさないための防火啓発などいろいろです。地域を知るあなただからできることが、たくさんあります。自分の町を、みんなの町を、一緒に守りましょう。



大切な人、大切な自分のまちを守りたい。

五戸町消防団は、町内に居住、または勤務している18歳以上の人であれば誰でも入ることができます。ふるさとを守る地域の防災リーダー・消防団員として、あなたの力が必要です。

☎ 役場総務課  
TEL 62-2111 内線214

お知らせ

平成24年歌会始

宮内庁は、平成24年歌会始のお題を「岸」と定め、詠進要領を発表しました。

●作品の条件

- ・「岸」の字句を詠み込んだ自作の短歌(未発表に限る)
- ・1人1首

・半紙に毛筆で自筆が原則です。半紙を横長に用い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(本名、ふりがな)、生年月日、職業を縦書きで書いてください。

※身体障害などの方は、代筆(墨書)、パソコンなどで印字、または点字でもかまいません。その場合、理由(代筆の場合は代筆者の住所氏名も)を別紙に記入し添えてください。

●申込期限 9月30日(金)

●問い合わせ・申込先

〒100-8111 宮内庁とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。

URL <http://www.kunicho.go.jp>

2010 国勢調査

ご協力ありがとうございました

総務省統計局の承認を得て、青森県が平成22年11月末現在で取りまとめた五戸町の人口・世帯数(速報)は次のとおりです。

- 【人口】 18,718人 (前回調査より1,420人減)
- 【世帯数】 6,171世帯 (前回調査より176世帯減)

※この速報結果は、今後公表される確定値等と異なる場合があります。

集計結果は、さまざまな法令に基づいて使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちのより良い生活のために役立てられます。

☎ 役場企画振興課 TEL 62-2111 内線234 <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/index.html>

上市川団地市民農園 利用者募集

自分の手で畑を耕して、野菜を育ててみたい人へ!

五戸町上市川団地(大字上市川字外ノ沢)に併設して「上市川団地市民農園」を開設しました。土にふれあひながら、あなたも収穫の喜びを体験してみませんか?



- ◇場所 大字上市川字外ノ沢(上市川団地隣り)
- ◇区画数 34区画(1区画:50㎡)
- ◇利用料金 1区画 **2,500円**
- ◇施設料金 別途に農園施設(保管庫・休憩所)を1シーズン **3,000円** で利用できます。
- ◇その他 農具の貸し出しはありません。農地の耕起(春・秋)は無料で実施します。水道、トイレは無料で利用できます。
- ◇申込期間 3月14日(月)から3月31日(木)まで
- ◇利用期間 4月から11月下旬まで
- ◇問い合わせ・申込先 役場農林課 TEL 62-2111 内線264

1日1円で大きな補償「交通災害共済」に加入しましょう

現在加入している方は3月31日で共済期間が満了します。町では、自治会を通じて加入申込書を配布しますので、引き続き加入する方や4月から新しく加入する方は、家族そろって加入するようお勧めします。※施設・学校などで団体加入する場合もあるので、重複加入にならないようお願いします。

- 共済期間 毎年4月1日から1年間
- 会費(掛金) 1人年額350円 ※児童生徒などが各施設や学校で団体加入した場合は300円
- 申し込み方法 掛金を添えて各自治会または役場総務課へ申し込みしてください。

共済見舞金	死亡した場合	100万円	
	実治療日数180日以上	入院180日以上含む	15万円
		入院90日以上含む	13万円
		入院90日未満または入院なし含む	11万円
	実治療日数90日以上	入院90日以上含む	8万円
		入院90日未満または入院なし含む	6万円
		実治療日数60日以上	4.5万円
	実治療日数30日以上	3.5万円	
	実治療日数10日以上	2.5万円	
	実治療日数10日未満	2万円	

☎ 役場総務課 TEL 62-2111 内線214

スポーツ安全保険

傷害保険 + 賠償責任保険 + 共済見舞金

スポーツ・文化・ボランティアなどの団体活動に最適な保険です。5人以上の団体でご加入ください。※家族だけで活動する団体、プロスポーツを行う団体、営利活動を目的とする団体などは加入できません。

対象となる事故

- ・団体活動中の事故
- ・往復中の事故 (自動車事故による賠償責任は適用外)

保険期間

毎年4月1日から1年間  
※年度途中で加入の場合は、手続きを行った翌日から3月31日までとなります。

掛金

1人年額600円~9,000円  
※団体の活動内容・年齢構成などによって異なります。

☎ (財)スポーツ安全協会青森県支部 TEL 017-782-6984(平日9:00~17:00)

## 郷土探訪

「ふるさとの歴史ある四十八景⑭」  
70年前の盛立、観音堂の地蔵尊

## 【観音堂の地蔵尊】

25年前の秋彼岸だった。観音堂の福寿院にある地蔵尊が引越す話を耳にする。

昭和60年9月23日朝の事。20坪東側に台地を造成、2坪の小屋を新築、移転した。

地蔵尊の台地には「寛保3年初6日（1743年の正月6日）明誉了閑法士。江渡亦兵衛」と刻まれ、

江渡家4代の主人公。福寿院の玄関にわに口。

また、所有者の墓石が江渡屋敷の裏庭にあった。

それには「享保10年10月14日（1725年）、

覚応正須信士。享保19年甲寅6月18日。謙夏敬発信女」

前者は、わに



福寿院の畑にあった観音さま

口納付の河村弥兵衛、後者は河村の妻と分かった。

この亦兵衛は寛保3年正月6日、80余歳で死亡。後に追号して「独寿院明誉了閑居士」とつく。子孫は専念寺東側の墓に眠る。

## 【70年前の盛立】

今から70年前の昭和15年、下大町屯所の2階から西方の下大町銀座通り。右は沢町のがけ下、左は博労町の深い谷間。昭和初期、下大町と下大町を埋めて出来上がったのは盛立番外地の道路だった。明治末期、村人が土盛完成と喜んだが、大雨のため、大きな痛手を受け、再工事を進め、念願の市川道が完了。50年間は盛立番外地の字名が付いていた。



屯所の2階から盛立の道路を眺める

## 【明治天皇記念碑除幕式】

昭和12年2月11日は大雪だった。明治天皇ご巡幸60周年に当たり、三伝宅前に記念碑の除幕式だった。

明治天皇聖蹟保存会長（文部省内）へ一か月前から案内状を出し、出席の回答を頂いていた。

大雪のため、東北線や五戸鉄道は運休、西郷従徳聖蹟保存会長が届いたのは二日後であった。駒形旅館に宿泊した翌日、碑の除幕式が挙行された。

式典後、五小講堂で西郷会長（西郷隆盛の弟西郷従道海軍大将の長男）は「明治天皇と五戸」と題して60分の講話、終わって小宴があった。

川原町の藤田信八（信雄の父）は紋付姿で胸には金鶏勲章しょうを付け、西郷会長の前に盃を持っていった所、直立不動の姿勢をとってうやうやしく受け取った。天皇から下賜された勲章が付いていたので起立し、返盃を信八に渡した。偉い人はそういう所が実に厳しいものである。祝賀会は2

時間で終わった。

五戸町文化財保護審議会議長

三浦 榮 一

※訂正とお詫び

1月号8ページ「郷土探訪」に誤りがありましたので訂正してお詫びします。

明治中期の卒業證書

訂正Ⅱ松坂孫藏氏の青年名は孫助で、後の三戸郡会議員。



明治天皇記念碑除幕式は大雪のため、二日遅れて挙行された

## 町の人口

(前月対比)

男 9,443人 (-2)

女 10,113人 (-6)

総人口19,556人 (-8)

世帯数 6,992世帯(±0)

平成23年2月1日現在



この広報紙は植林・森林認証取得木材を配合した紙を使用しています

# 五戸町指定避難所一覧

五戸町が指定する避難所の一覧です。自分が住んでいる地区の避難所を確認し、避難経路を把握しておきましょう。  
 なお、災害発生時には状況により避難所が使用できない場合もありますので、防災行政無線放送等によくご注意ください。

## 全域

地区	区分	施設名
全域	屋内	●五戸ドーム
	屋外	●五戸ドーム駐車場
		●ひばり野スポーツ交流センター駐車場

## 五戸・姥川地区

地区	区分	施設名
上大町	屋内	●五戸小学校 ●上大町自治会館 ●町図書館
	屋外	●稲荷神社境内 ●歴史みらいパーク駐車場
下大町	屋内	●五戸小学校 ●町立公民館・体育センター ●下大町自治会館 ●社会福祉センター
	屋外	●町立公民館駐車場 ●歴史みらいパーク駐車場
		●役場駐車場 ●社会福祉センター駐車場 ●五戸小学校グラウンド
新町	屋内	●地区公民館 ●新町自治会館 ●五戸小学校
	屋外	●立場公園 ●歴史みらいパーク駐車場
川原町	屋内	●川原町自治会館 ●五戸高等学校
	屋外	●川原町広場 ●五戸高等学校グラウンド
博労町	屋内	●地区公民館 ●町立公民館・体育センター ●博労町自治会館 ●社会福祉センター ●五戸小学校
	屋外	●町立公民館駐車場 ●五戸小学校グラウンド
		●五戸中学校グラウンド ●社会福祉センター駐車場
荒町	屋内	●荒町自治会館 ●五戸小学校 ●町図書館
	屋外	●稲荷神社境内
ひばり野	屋内	●五戸中学校 ●ひばり野自治会館
	屋外	●五戸中学校グラウンド
ひまわり団地	屋内	●五戸小学校 ●ひまわり集会所
	屋外	●役場駐車場
下新井田 姥川 根前 兔内 石仏	屋内	●姥川小学校 ●下新井田集会所 ●姥川公会堂 ●八区自治会館
	屋外	●姥川小学校グラウンド

## 川内地区

地区	区分	施設名
大字切谷内	屋内	●切谷内小学校 ●川内中学校 ●大森集会所 ●大久木集会所 ●佐野集会所 ●切谷内公民館 ●粒ヶ谷地研修館 ●葛蒲川自治会館 ●瑞穂館
		●川内中学校グラウンド ●切谷内小学校グラウンド
		●上市川小学校 ●川内中学校 ●瑞穂館 ●上区研修館
大字上市川	屋内	●中区公民館 ●下区集会所 ●北市川集会所 ●池ノ堂自治会館 ●石呑生活館
		●川内中学校グラウンド ●上市川小学校グラウンド

## 豊間内地区

地区	区分	施設名
大字豊間内	屋内	●豊間内小学校 ●岩ノ脇集会所 ●豊間内地区コミュニティセンター ●志戸岸自治会館
		●豊間内小学校グラウンド

## 浅田地区

地区	区分	施設名
大字扇田	屋内	●南小学校 ●野沢自治会館 ●扇田住民会館
	屋外	●南小学校グラウンド ●五戸南霊園
大字浅水	屋内	●南小学校 ●浅水下自治会館 ●浅水上自治会館 ●浅水活性化センター ●上豊川集会所 ●下豊川集会所 ●北向集会所 ●関口集会所
		●南小学校グラウンド ●浅水活性化センター駐車場
		●豊川小学校跡地 ●浅田青果市場駐車場 ●五戸南霊園
大字手倉橋	屋内	●南小学校 ●手倉橋自治会館 ●荷軽井自治会館
	屋外	●手倉橋農村公園

## 倉石地区

地区	区分	施設名
倉石地区全域	屋内	●倉石スポーツセンター ●倉石コミュニティセンター
大字倉石石沢	屋内	●石沢小学校 ●三戸郡福祉事務組合施設 ●石沢駒踊伝承館 ●鳥沼新田文化センター ●槍沢和栄館 ●石沢地区公民館 ●一ノ坪文化センター ●風原平文化センター ●清駒地区開発婦人ホーム
		●高村由蔵宅前 ●槍沢・鳥沼新田農村公園
		●風原平集会所前 ●石沢小学校グラウンド ●清駒地区開発婦人ホーム前
大字倉石中市	屋内	●中市小学校 ●倉石中学校 ●保健福祉センター ●三戸郡福祉事務組合施設 ●倉石中市児童館 ●清駒地区開発婦人ホーム ●中市共栄館 ●浦田協和館 ●小渡文化センター ●向松振興会館 ●大久保集会所 ●横倉文化センター
		●清駒地区開発婦人ホーム前 ●中市小学校グラウンド ●倉石コミュニティセンター駐車場 ●倉石中学校グラウンド
		●三戸郡福祉事務組合グラウンド ●浦田協和館前 ●向松振興館前 ●大久保水道揚水場前 ●横倉文化センター前
大字倉石又重	屋内	●又重小学校 ●倉石温泉 ●山田文化センター ●太田振興会館 ●谷地中文化センター ●北向文化センター ●沼沢文化センター ●鎗水文化センター ●詔町秀山会館 ●宮台文化センター ●森冬振興会館 ●しらかば ●平成文化センター
		●山田平 ●上谷地広場 ●北向農村公園 ●沼沢集会所前 ●本田良徳宅上ミ(畑) ●小笠原義高宅前 ●古川代農村公園 ●又重小学校グラウンド ●森山進宅下モ(畑) ●冬名集落入口交差点(道路) ●佐々木芳弥宅前(畑)

問い合わせ先 役場総務課 ☎62-7950 (直通)

# 緊急！住宅火災警報発令！

住宅に火災警報器を設置しましょう

今年に入り、多数の死傷者を出す非常に痛ましい住宅火災が全国で相次いで発生しています。

住宅火災の死者の6割が『逃げ遅れ』によるものです。

『住宅用火災警報器』は、火災を早期に発見し、住宅火災から死者をなくす『切り札』です。

大切な財産を守るため、まだ設置していない家庭は早期に設置をお願いします。 消防本部 Tel44-2133

火災・救急・救助は119

緊急通報FAX 22-0119

火災情報 22-2111

## 青森県交通事故相談所のご案内

### 常設相談

- 期日 月～金曜日（祝日、年末年始を除く）
- 時間 8:30～17:30
- 場所 青森県庁 北棟1階（面接相談は要予約）
- 電話 017-734-9235（FAX兼）

### 移動相談

相談者から希望があった場合、八戸・十和田・弘前・五所川原・むつの5市で実施しています。（要予約）

日	記念日等	行 事 等		
17 木		Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場）	10:00～12:00	町立公民館
		みんなの保健室（健康相談）	13:00～15:00	役場福祉保健課
18 金		1歳6か月児健康診査（21年8・9月生）	12:30～12:50受付	旧地域保健センター
19 土				
20 日	家庭の日			
21 月	春分の日			
22 火				
23 水		絵本のへや	10:30～12:00	町図書館
		三種混合〔ジフテリア・百日咳・破傷風〕予防接種	12:20～12:45受付	総合病院
		行政相談	13:30～16:00	町立公民館
24 木		Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場）	10:00～12:00	町立公民館
		みんなの保健室（健康相談）	13:00～15:00	役場福祉保健課
		町民大学講座（環境問題について）	13:30～15:00	町立公民館
25 金		トコトコ教室（豊間内地区）	9:30～11:30	豊間内地区コミュニティセンター
26 土				
27 日				
28 月				
29 火				
30 水				
31 木		Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場）	10:00～12:00	町立公民館
		みんなの保健室（健康相談）	13:00～15:00	役場保健課

行事についての問い合わせ先 五戸町役場 ☎62-2111

# 2011年 3月 平成23年

## 月 間 メ モ

所得税の確定申告期限 3月15日  
 消費税および地方消費税の  
 申告納税期限(個人事業者)3月31日  
 婦人運動月間  
 自殺対策強化月間

## 五戸町消防団 新入団員募集!

五戸町消防団では新入団員を募集  
 しています。  
 地域の防災リーダーとして活躍す  
 る消防団に多くの入団をお待ちして  
 います。

問 役場総務課 Tel.62-2111内線214

日	記念日等	行 事 等	所得税・町県民税申告	
			対象地区	会場
1 火	県民交通安全の日		蛭川・根前・ 下井田	町立公民館
2 水		BCG接種 12:20~12:45受付 総合病院 2歳6か月児健康相談(20年8・9月生) 9:00~9:20受付 旧地域保健センター	博労町・豊間内	
3 木		Hot Center あ・そ・ぼ(ちびっこ広場) 10:00~12:00 町立公民館 みんなの保健室(健康相談) 13:00~15:00 役場福祉保健課	博労町	
4 金		● トコトコ教室(浅田地区) 9:30~11:30 浅水活性化センター	博労町	
5 土				
6 日		● 五戸町消防団初午 8:30~ 中央商店街通りほか ● 町長杯争奪ソフトボール大会決勝大会 8:40~17:00 五戸ドーム		
7 月		Hot Center あ・そ・ぼ(あそぼタイム) 10:00~12:00 町立公民館 麻しん風しん混合予防接種 12:20~12:45受付 総合病院	下大町	町立公民館
8 火		● 絵本のへや 10:30~12:00 町図書館 10か月児健康相談(22年4・5月生) 12:30~12:50受付 旧地域保健センター	下大町・新町	
9 水		三種混合(ジフテリア 百日咳・破傷風)予防接種 12:20~12:45受付 総合病院 ● トコトコ教室(根前地区) 13:30~15:30 根前集会所	新町	
10 木		● 移動図書館巡回日 9:00~14:00 川内・浅田・倉石地区巡回 Hot Center あ・そ・ぼ(ちびっこ広場) 10:00~12:00 町立公民館 みんなの保健室(健康相談) 13:00~15:00 役場福祉保健課	ひばり野	
11 金		● トコトコ教室(旧町内地区) 9:30~11:30 町立公民館 3か月児健康診査(22年11月生) 12:30~12:50受付 旧地域保健センター 行政相談 13:30~16:00 倉石温泉	上大町・荒町	
12 土		● おはなし会 14:00~15:00 町図書館		
13 日				
14 月		Hot Center あ・そ・ぼ(あそぼタイム) 10:00~12:00 町立公民館	川原町	町立公民館
15 火	高齢者交通安全の日			
16 水		● トコトコ教室(川内地区) 9:30~11:30 瑞穂館		

このカレンダーは広報紙から外してご利用いただけます。

# 2011年 4月 平成23年

## 月間メモ

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧期間 4/1～5/31 役場税務課  
 平成23年度資産証明書発行開始 4/1～ 役場税務課・各支所  
 シートベルト・チャイルドシート着用強調月間（～5月）  
 未成年者飲酒防止強調月間  
 河川美化月間

日	記念日等	行事等
1 金	県民交通安全の日	
2 土		
3 日		
4 月		 <b>ポリオ予防接種</b> 12:20～12:45受付 総合病院
5 火		
6 水		 <b>BCG接種</b> 12:20～12:45受付 総合病院
7 木	世界保健デー	● <b>みんなの保健室（健康相談）</b> 13:00～15:00 役場福祉保健課
8 金		 <b>3歳児健康診査（19年12月・20年1月生）</b> 12:20～12:45受付 旧地域保健センター
		● <b>行政相談</b> 13:30～16:00 倉石温泉
9 土		● <b>おはなし会</b> 14:00～15:00 町図書館
10 日		● <b>青森県議会議員一般選挙投票日</b> 7:00～20:00 町内各投票所
11 月		 <b>三種混合〔ジフテリア 百日咳・破傷風〕予防接種</b> 12:20～12:45受付 総合病院
12 火		● <b>絵本のへや</b> 10:30～12:00 町図書館
		 <b>6～7か月児健康診査（22年8・9月生）</b> 12:20～12:45受付 旧地域保健センター
13 水		
14 木		● <b>移動図書館巡回日</b> 9:00～14:00 川内・浅田・倉石地区巡回
		● <b>みんなの保健室（健康相談）</b> 13:00～15:00 役場福祉保健課
15 金	高齢者交通安全の日	
16 土		